

製品名: NP220 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14823**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	220kDa

抗原情報

遺伝子名	ZNF638 ZNF638; NP220; ZFML; Zinc finger protein 638; Cutaneous T-cell lymphoma-associated
別名	antigen se33-1; CTCL-associated antigen se33-1; Nuclear protein 220; Zinc finger matrin-like protein
遺伝子 ID	27332.0
SwissProt ID	Q14966
免疫原	抗血清はヒト ZNF638 由来の合成ペプチドに対して産生された。アミノ酸範囲: 1271-1320

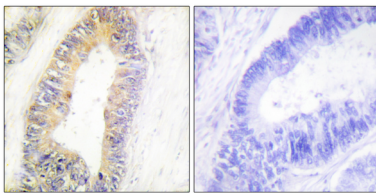
背景

ジンクフィンガータンパク質 638 (ZNF638) ホモサピエンス この遺伝子によってコードされるタンパク質は核質タンパク質であり、二本鎖 DNA 中のシチジンリッチ配列に結合します。このタンパク質は、MH1、MH2 (3 回繰り返す)、および MH3 の 3 種類のドメインを有します。転写産物のパッケージング、転送、または処理に関与しています。この遺伝子には複数の選択的スプライシングによる転写産物バリエーションが見つっていますが、一部のバリエーションの生物学的妥当性は未だ解明されていません。 [RefSeq 提供、2008 年 7 月]、代替製品: 追加のアイソフォームが存在する可能性がある、疾患: アイソフォーム 5 は、いくつかの皮膚 T 細胞リンパ腫 (CTCL) に認められる腫瘍関連抗原であり、特に菌状息肉症患者およびセザリール症候群患者に多くみられる。、機能: 二本鎖 DNA 中のシチジンクラスターに結合する。、PTM: DNA 損傷時に、おそらく ATM または ATR によってリン酸化される。、配列注意: コンタミネーション配列。ポリ A 配列の可能性はある。、類似性: マトリン型ジンクフィンガーを 1 つ含む。、類似性: RRM (RNA 認識モチーフ) ドメインを 2 つ含む。、サブユニット: FHL2 と相互作用する。、

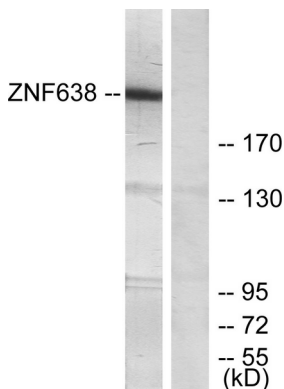
研究分野

DNA / RNA; RNA プロセッシング; エピジェネティクスと核シグナル伝達; クロマチン結合タンパク質; DNA / RNA 結合; 転写; ドメインファミリー; ジンクフィンガー

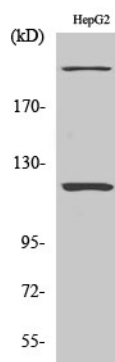
画像データ



ZNF638 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト大腸癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像。



血清 20% 15% で処理した HepG2 細胞ライセートの ZNF638 抗体を用いたウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



NP220 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析

